

ICB講演会開催実績(2022年7月現在)

特定非営利活動法人 国際人材創出支援センター <https://icbjapan.org/>

	演題	講師名(所属(講演当時))
2022年	第111回 07/08 国連職員のキャリア：魅力とチャレンジ	弓削 昭子 (法政大学 法学部 国際政治学科 教授)
	第110回 06/02 私の国際経験	上田 良一 (元NHK会長)
	第109回 04/26 気づきが人生を豊かにする ～高校留学から50年を経て得た気づきと知恵～	秋山 隆英 (北カリフォルニア・ジャパンソサエティー会長)
	第108回 04/07 まだ間に合う：元駐米大使の置き土産	藤崎 一郎 (元駐米大使)
	第107回 03/15 ウーマノミクスの提唱者、キャシー松井氏が語る人生とキャリア	キャシー松井 (General Partner, MPower Partners)
	第106回 01/17 生涯にわたる国際的キャリア構築には何が大切か：情熱、整合性および経験 "What are important ingredients for establishing a lifelong international career? - Passion, alignment, experience -"	ロイ・トミザワ(メットライフ生命 人材組織開発チーム長)
2021年	第105回 12/08 万国郵便連合 (UPU) 事務局長就任にあたって	目時 政彦 (日本郵便株式会社 常務執行役員)
	第104回 11/08 うまく機能している日本の資本主義 (30年にわたる日本向け投資活動から学んだもの) "Capitalism that Works: What I have Learned from 30-years of Investing in Japan"	イエスパー・コール(マネックス・グループ 専門役員)
	第103回 09/28 グローバル社会に求められるリーダーシップとは	村上 由美子 (経済協力開発機構 (OECD) 東京センター元所長)
	第102回 07/01 日本人の国際的な活躍を妨げる三つの『カベ』	滝澤 三郎 (東洋英和女学院大学名誉教授)
	第101回 06/23 国連機関におけるデジタル技術に対する取り組み～私の経験から～	奥田 敦子 (国際電気通信連合 (ITU) アジア太平洋事務所所長)
	第100回 05/13 Sense of Purpose	永野 毅 (東京海上ホールディングス 取締役会長)
	第99回 03/16 グローバルヘルス(国際健康)と日本	坂元 晴香 (東京大学大学院医学系研究科 特任研究員)
	第98回 02/17 世界をつなぐ陸と海	木村 学 (東京海洋大学特任教授/東京大学名誉教授)
	第97回 01/21 パラグアイとは。そして日本との関係	石田 直裕 (前パラグアイ特命全権大使)
	2020年	第96回 11/19 国際記者になるまでの道のり そして 英語ニュースの世界とは
第95回 10/20 ILO (国際労働機関) と私の経験 ～日本の役所と国際機関に勤務して～		長谷川 真一 (NPO法人 ILO活動推進日本協議会専務理事)
第94回 09/16 海外で仕事人として活躍するために-日本人の特徴を考察しながら-		横井 真美子 (OECD金融企業局金融市場課プリンシパル・アナリスト、保険チーム・ヘッド)
第93回 07/15 天職を見つけるには ～政府機関、日系大企業、外資系、NPO、ベンチャー、大学勤務で学んだ事～		横手 仁美 (国際基督教大学 サービス・ラーニング・センター 講師・コーディネーター)
第92回 06/24 オンライン特別パネルディスカッション：アフターコロナのグローバル人材		モデレーター：松平 恒和(ICB理事長) パネリスト：松下 泰(ICB理事・事務局長)、津川 清一(ICB監事)、河合 美宏(ICB理事)、柏木 茂雄(ICB理事)
第91回 01/22 「電波」の世界でグローバル社会と向き合う ～無線通信の国際標準簡易取り組みだキャリア～		橋本 明 (NTTドコモ標準化カウンセラー・ITU RRB委員)
2019年	第90回 12/03 36歳でベトナムの会社社長になったMBAホルダーとそのバックパッカー人生	金澤 東彦 フランソワ (日系自動車部品メーカー勤務)
	第89回 11/11 国際機関での「働き方」はどんなものか？	宮崎 成人 (世界銀行 駐日代表)
	第88回 10/18 トライアルアンドエラーで自分の未来を見つけよう！	松井 博 (Brighture English Academy代表)
	第87回 09/06 凡人から、グローバルプロフェッショナルへの道	真鍋 希代嗣 (外資系コンサルティングファーム勤務)
	第86回 07/19 自分のキャリアをどう設計するか：外資系勤務30年を経て考えたこと	林 礼子 (メリルリンチ日本証券 取締役副社長)
	第85回 06/05 途上国を見る目をどう養うか？：基礎の基礎編	小寺 清 (ウォーターエイド・ジャパン理事長)
	第84回 05/17 国際機関への就活：事例に学ぶキャリアパス：転職、転居、専門性、家庭等、皆、どうしているのか？	近藤 勝則 (アジア太平洋電気通信共同体 事務次長)
	第83回 04/24 ジェンダーについて考える	小木曾 麻里 (笹川平和財団 ジェンダーイノベーション事業グループ長)
	第82回 03/15 之を楽しむ者に如かず	鷺見 周久 (国際通貨基金(IMF) アジア太平洋地域事務所長)
	第81回 02/22 グローバル・ノマド的働き方のススメ	村上 博美 (Japan Institute for Social Innovation and Entrepreneurship 代表)
第80回 01/22 自分の意志で切り拓く	武田 洋子 (三菱総合研究所 チーフエコノミスト)	
2018年	第79回 12/02 開発援助の潮流はどのように決まるのか？ 現場及び舞台裏からの報告	荒川 博人 (元JICA理事)
	第78回 11/20 人類と共にアフリカから世界に広がった白血病ウイルス -日本人の100人に1人が感染し、毎年1200人が死亡-	渡邊 俊樹 (東京大学名誉教授)
	第77回 10/19 新聞記者、国連職員を経験した大学教員が語るリーダーシップとは ～ハワイEast West Centerからの学び～	安部 由紀子 (東京女子大学現代教養学部 准教授)
	第76回 09/18 国際公務員というキャリア～人事専門家による見かた～	小島 晶子 (キャリア国際機関(ジュネーブ))
	第75回 09/07 グローバルに通じるビジネススタンダードとは ～世界のトップビジネスマンが集うNYで培ったもの～	酒井 レオ (Pursue Your Dream Foundation/PYD JAPAN CEO)
	第74回 07/17 途上国の現場からのエビデンス：世界をより健康にするために	蜂矢 正彦 (国立国際医療研究センター)
	第73回 06/22 これまでのキャリアを振り返って：「見えざる手」と「つかみ取る手」	齋藤 潤 (国際基督教大学教養学部 客員教授)
	第72回 05/22 「国際競争」と「ケア」は両立するのか～日本での生活とグローバルキャリア～	伊藤 由希子 (津田塾大学総合政策学部 教授)
	第71回 04/25 損をしないための国際マナー	松平 恒和 (NPO法人 国際人材創出支援センター 理事長)
	第70回 03/29 グローバルキャリアの作り方～損害保険会社社員の場合～	松下 泰 (損害保険事業総合研究所)
第69回 01/12 欧州での四半世紀を振り返って～民間企業から国際機関のトップまでのキャリアパス～	河合 美宏 (IAIS事務局長、金融安定理事会(FSB) IAIS代表)	

ICB講演会開催実績(2022年7月現在)

特定非営利活動法人 国際人材創出支援センター <https://icbjapan.org/>

演題	講師名(所属(講演当時))
<p>2017年</p> <p>第68回 12/20 学術国際カンファレンスの運営から学んだこと</p> <p>第67回 11/01 日本人からグローバル人への道</p> <p>第66回 09/11 女性としての華麗なキャリアパスの実例</p> <p>第65回 07/18 ダンスは最強の国際言語 ～自ら変化を起こす機会を追い求めて～</p> <p>第64回 06/06 福祉国家スウェーデンの人と社会(国際的視点からの示唆)</p> <p>第63回 05/07 日本銀行、世界銀行を経て政策に貢献するエコノミストへ</p> <p>第62回 02/17 企業の海外駐在経験から見たグローバル人材への提言</p> <p>第61回 01/20 グローバル人材育成政策と英語教育</p>	<p>坂上 学 (法政大学経営学部 教授)</p> <p>岡村 治男 ((株)グローバルプラン代表取締役)</p> <p>松川 智子 (元投資銀行、元世界銀行、恋愛小説家)</p> <p>樋口 知香 (オープンロードアソシエイツ 執行役員)</p> <p>渡邊 芳樹 (前駐スウェーデン特命全権大使)</p> <p>中室 牧子 (慶應義塾大学 総合政策学部 准教授)</p> <p>鶴沢 宗文 (KDDI 標準化推進室 副室長)</p> <p>鳥飼 玖美子 (立教大学名誉教授)</p>
<p>2016年</p> <p>第60回 12/20 日本を代表する真のグローバル人材―白洲次郎―</p> <p>第59回 11/18 アジア太平洋地域の現在と将来を地政学的に考える</p> <p>第58回 10/26 国際社会での格闘を通して～国内外での経験を生かしたリーダー論～</p> <p>第57回 09/26 アメリカで学んだことで見えてくる日本の政治</p> <p>第56回 07/19 グローバルビジネスの落とし穴</p> <p>第55回 06/22 外資系企業でのビジネスキャリア</p> <p>第54回 05/26 世界に通用するコミュニケーション力とは?</p> <p>第53回 04/19 私とOECD―『地球は青かった』―</p> <p>第52回 03/24 世界を相手に働くことの面白さ</p> <p>第51回 02/15 スイスについて</p> <p>第50回 01/26 国際機関での奮闘記―若手日本人職員が見た国際機関の現場―</p>	<p>松田 健司 (双日ジェクト(株)常勤監査役)</p> <p>梅原 克彦 (国際教養大学 アジア地域研究連携機構 教授)</p> <p>尾身 茂 (地域医療機能推進機構理事長、元WHO西太平洋地域事務局長)</p> <p>竹中 治堅 (政策研究大学院大学 教授)</p> <p>川島 和人 (元ブリジストン資金部長、元ブリティッシュ・ヒルズ社長)</p> <p>三宅 伊智朗 (スタンダード&プアーズ レーティング ジャパン代表取締役社長)</p> <p>沼田 貞昭 (元駐カナダ特命全権大使)</p> <p>川本 明 (慶應義塾大学 経済学部特任教授)</p> <p>赤阪 清隆 (フォーリンプレスセンター理事長)</p> <p>津川 清一 (KDDI)</p> <p>井出 穣治 (日本銀行金融機構局)</p>
<p>2015年</p> <p>第49回 12/14 国際人のための教養としての神道</p> <p>第48回 11/26 交渉は何のためにおこなうのか</p> <p>第47回 10/24 国際協力の現場</p> <p>第46回 09/04 固定概念を捨てる～フィリピンに育てられた5年間～</p> <p>第45回 07/09 欧米の論理だけで御しきれない国際ルール～イスラムの世界～</p> <p>第44回 06/09 グローバル化のなかで日本人として肝心なこと</p> <p>第43回 05/19 外交官の体験：戦争と和平、民族紛争・大規模災害と人道支援</p> <p>第42回 04/27 「グローバル人材」の作られ方</p> <p>第41回 04/01 Leadership Education at HBS(***)</p> <p>第40回 02/20 海外駐在の現場から～グローバル社会での活躍を目指して～</p> <p>第39回 01/27 教育現場におけるグローバル人材育成の課題</p>	<p>中野 貴元 (寺子屋相思相考塾)</p> <p>竹内 治之 (ゼリア製薬顧問(元常務))</p> <p>倉林 和夫 (元KDD&JICA)</p> <p>武藤めぐみ (JICA東南アジア太平洋部次長)</p> <p>広瀬 晴子 (元駐モロッコ大使)</p> <p>山崎 良一 (寺子屋相思相考塾 塾長)</p> <p>四宮 信隆 (元駐ポルトガル大使)</p> <p>木原 隆司 (獨協大学経済学部 教授)</p> <p>佐藤 信雄 (ハーバードビジネススクール日本リサーチセンター長)</p> <p>梅岡 宏行 (マツダスチール株式会社 社長)</p> <p>合田 圭介 (東京大学大学院 理学系研究科 教授)</p>
<p>2014年</p> <p>第38回 11/04 外資系メディアで働く ―私の25年近い経験から</p> <p>第37回 10/01 国際交渉における日本と日本人</p> <p>第36回 09/02 欧州の生きたダイバーシティ</p> <p>第35回 07/30 アジアへ、そして華麗なる転身</p> <p>第34回 06/25 援助の仕事に携わって30年</p> <p>第33回 06/03 中国にいたから理解できた中国事情</p> <p>第32回 05/21 外国人弁護士がみた日本：日本への期待と役割</p> <p>第31回 05/09 国際会議は面白い</p> <p>第30回 04/23 アメリカの大学院で成功する方法</p> <p>第29回 03/03 国際機関を目指す皆さんへ ― 国連での仕事を通して</p> <p>第28回 01/28 グローバル経済において日本人が直面する厳しい選択肢</p>	<p>中元三千代 (元フィナンシャルタイムズ東京副支局長)</p> <p>近藤 勝則 (総務省→APT次長(バンコク))</p> <p>栗崎 由子 (Europe Japan Dynamics代表)</p> <p>千賀 邦夫 (セーブ・ザ・チルドレンジャパン専務理事、元アジア開銀局長)</p> <p>大海渡桂子 (元UNESCO事務局次長)</p> <p>田中 健一 (北京天衛診療所 医師)</p> <p>Arthur M Mitchell (外国法事務弁護士)</p> <p>松平 恒和 (NPO法人 国際人材創出支援センター 理事長)</p> <p>新谷 優 (法政大学グローバル教養学部 准教授)</p> <p>松岡 由季 (国連国際防災戦略事務局 [UNISDR] 駐日事務所代表)</p> <p>Stephen Givens(外国法事務弁護士)</p>
<p>2013年</p> <p>第27回 12/11 グローバル時代のキャリア形成：国際機関で働いてみよう！</p> <p>第26回 11/01 国際社会に必要なコミュニケーション力</p> <p>第25回 10/24 プロフェッショナルの仕事</p> <p>第24回 10/09 脱出・ガラパゴス</p> <p>第23回 09/05 スタンフォードでは交渉をどう教えるか</p> <p>第22回 07/10 グローバルな時代に生きる ～多様性を知り自分を知る～</p> <p>第21回 05/13 これからの世界 -日本、そして君たち(*)</p> <p>第20回 04/11 これからの社会で求められる魅力ある人材</p> <p>第19回 03/06 日の丸衛星を売り込む！</p> <p>第18回 01/18 アジアを渡り歩いた商社マンの軌跡</p>	<p>深作喜一郎 (慶應義塾大学 特任教授、元OECD、WTO)</p> <p>河合江理子 (京都大学国際高等教育院 教授)</p> <p>鎌田 卓也 (世界銀行ウズベキスタン・カントリー・マネジャー)</p> <p>伊藤 泰彦 (KDDI財団 理事長)</p> <p>松村 光章 (NTTドコモ)</p> <p>柏木 茂雄 (慶應義塾大学 大学院商学研究科教授)</p> <p>藤崎 一郎 (前駐米大使)</p> <p>藤田 泰久 (トヨタファイナンス 社長、元東海銀行)</p> <p>小林 右治 (三菱電機 元通信衛星プロジェクトリーダー)</p> <p>市村 泰男 (日本貿易会 常務理事)</p>

ICB講演会開催実績(2022年7月現在)

特定非営利活動法人 国際人材創出支援センター <https://icbjapan.org/>

	演題	講師名(所属(講演当時))
2012年	第17回 12/11 高まる国際社会での“Civil Society”の存在感	会津 泉 (多摩大学情報社会学研究所 主任研究員)
	第16回 11/30 アジアの中の日本(*)	黒田 東彦 (アジア開発銀行 総裁)
	第15回 11/09 日本人としての国際人を目指して	朝比奈一郎 (青山社中筆頭代表)
	第14回 10/11 国際ビジネス機関に求められる人材	浅見 唯弘 (BIAC事務局長、元東京銀行)
	第13回 09/18 国際化について思うこと	前原 康宏 (一橋大学国際・公共政策大学院教授、元日本銀行)
	第12回 07/27 夢と二人三脚の歩き方～国際機関でのキャリア体験談	増岡 俊哉 (I F C (国際金融公社)局長)
	第11回 06/29 グローバルに考える -国際機関での仕事-(*)	玉木林太郎(OECD 事務次長)、石井菜穂子 (財務省 副財務官)
	第10回 05/25 日本の「外」で働く～外資系組織の論理と成功の秘訣～	上野 公明 (GES代表取締役)
2011年	第9回 04/14 グローバルな活躍のすすめ (**)	田中 伸男 (前国際エネルギー機関(IEA)事務局長)
	第8回 03/10 トリリンガルのすすめ	坂東真理子 (昭和女子大学 学長)
	第7回 12/13 民間企業から国際機関のトップまでのキャリアパス	伊東 千秋 (富士通総研 会長)
	第6回 11/19 グローバル社会で活躍するために必要なこと	広瀬 晴子 (元モロッコ特命全権大使、元UNIDO事務局長次長)
	第5回 10/01 日本が直面するグローバル化の課題	グレン・S・フクシマ(エアバス・ジャパン会長)
	第4回 08/01 民間企業から国際機関のトップまでのキャリアパス	河合 美宏 (IAIS事務局長)
	第3回 07/26 グローバル人材としてのキャリア - 国際機関での経験 -	関本のりえ (アジア開発銀行スペシャリスト)
	第2回 06/03 国際的な場で働くということ～国際機関での実体験	柏木 茂雄 (慶應義塾大学 大学院教授)
	第1回 04/10 グローバル時代に活躍する人へ	川口 順子 (参議院議員・元外務大臣・環境大臣)

* 慶應義塾大学国際センターとの共催
 ** 早稲田大学国際コミュニティーセンターとの共催
 *** テンプル大学との共催